

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年09月26日

計画の名称	安全安心な暮らしを支える立川市下水道 第3期 (防災・安全)											
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	立川市											
計画の目標	快適な生活環境が持続でき、災害に強い下水道を市民とともに目指します。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,394	A	1,394	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	下水道ストックマネジメント事業に基づき管路施設の点検・調査を実施し、管きよの破損等による道路陥没事故や下水道機能の停止を未然に防止する。 下水道ストックマネジメント事業に基づき管路施設の点検・調査実施率(%) 管路施設の点検・調査実施済み数(地区)/計画数(44地区)	0%	52%	100%
2	下水道ストックマネジメント事業に基づき管路施設の改築を実施し、管きよの破損等による道路陥没事故や下水道機能の停止を未然に防止する。 下水道ストックマネジメント事業に基づき管きよの改築実施率(%) 管きよの改築実施済み延長(km)/計画延長(4.0km)	0%	0%	100%
3	下水道ストックマネジメント事業に基づき人孔鉄蓋取替工事を実施し、鉄蓋の摩耗によるスリップ事故等を未然に防止する。 下水道ストックマネジメント事業に基づき人孔鉄蓋取替工事実施率(%) 人孔鉄蓋取替工事実施済み等(箇所)/計画数(480箇所)	0%	50%	100%
4	下水道ストックマネジメント事業に基づきポンプ施設の長寿命化を実施することで、下水道機能の停止を未然に防止する。 下水道ストックマネジメント事業に基づきポンプ施設長寿命化対策実施率(%) 長寿命化対策実施済みの設備等(箇所)/長寿命化対策を実施すべき設備等(28箇所)	0%	54%	100%
5	雨水浸透施設の設置助成を行い推進することで、地下水のかん養を促し、健全な水循環の保全及び雨水の流出抑制を図る。 新世代下水道支援事業に基づく水環境創造事業(水循環再生型)として行う雨水浸透施設設置助成件数(件) 雨水浸透施設設置助成件数(件)/雨水浸透施設設置助成目標件数(44件)	0%	45%	100%
6	下水道ストックマネジメント事業に基づき管路施設の調査結果から修繕・改築計画を策定し、管きよの破損等による道路陥没事故や下水道機能の停止を未然に防止する。 下水道ストックマネジメント事業に基づき管路施設の修繕・改築計画策定率(%) 管路施設の修繕・改築計画策定数(地区)/計画数(3地区)	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
立川市下水道ストックマネジメント計画														

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	立川市	直接	立川市	管渠(合流)	改築	下水道ストックマネジメント事業(管路)	点検・調査・計画策定・設計 ・工事	立川市						1,318		策定済	
		立川市下水道ストックマネジメント計画 種別1の補足:分流式を含む																		
	A07-002	下水道	一般	立川市	直接	立川市	-	-	雨水浸透施設設置助成(新世代下水道支援事業)	雨水浸透施設を設置する者に対して交付する補助金	立川市							20		-
	A07-003	下水道	一般	立川市	直接	立川市	ポンプ場	改築	下水道ストックマネジメント事業(ポンプ場)	点検・調査・計画策定・設計 ・工事	立川市							56		策定済
		立川市下水道ストックマネジメント計画																		
												小計						1,394		
											合計						1,394			

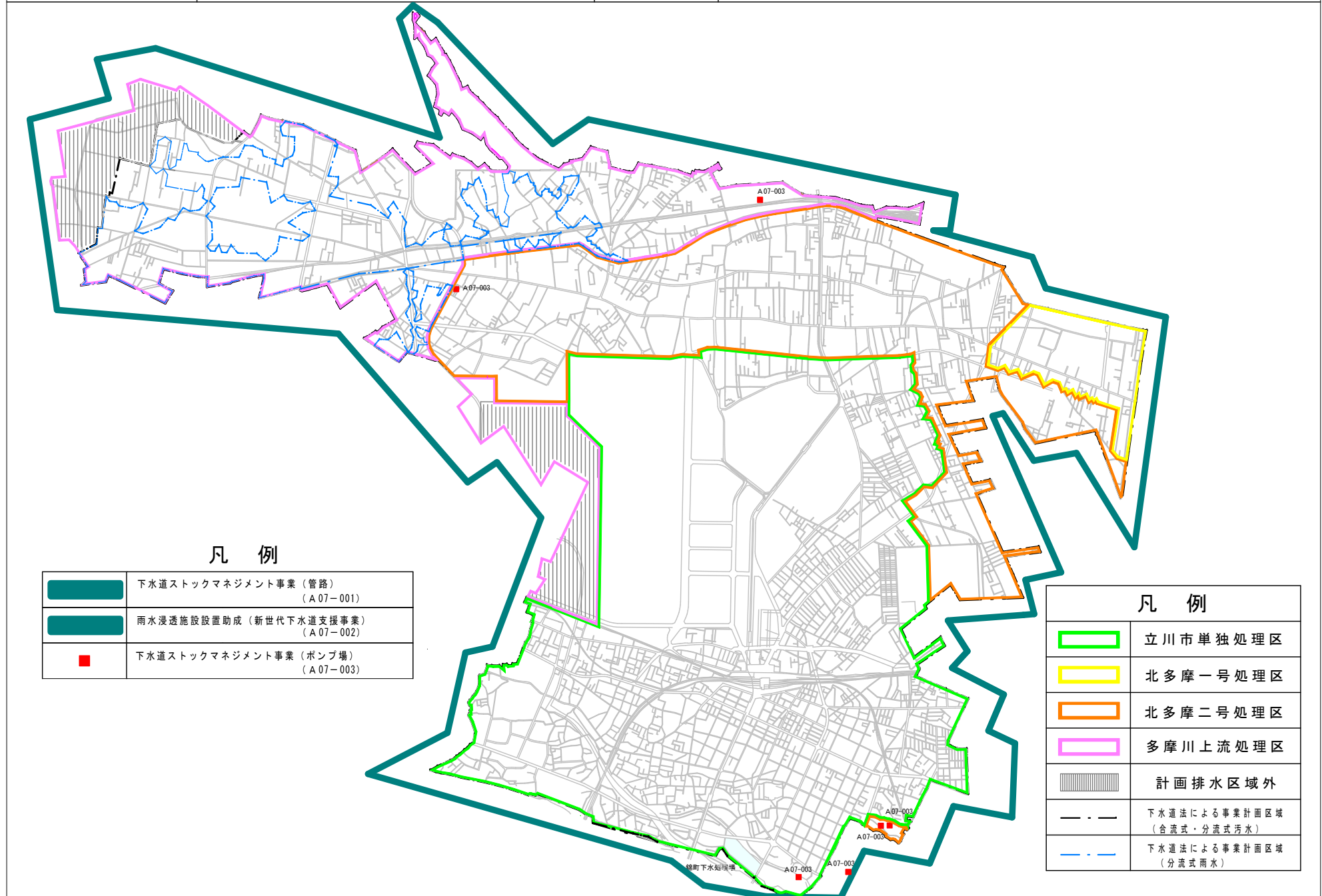
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	0	21	14		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	0	21	14		
前年度からの繰越額 (d)	60	0	0		
支払済額 (e)	60	21	14		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

社会資本総合整備計画（防災・安全）

計画の名称	安全安心な暮らしを支える立川市下水道 第3期（防災・安全）		
計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）	交付対象	立川市



凡 例

	下水道ストックマネジメント事業（管路） （A07-001）
	雨水浸透施設設置助成（新世代下水道支援事業） （A07-002）
	下水道ストックマネジメント事業（ポンプ場） （A07-003）

凡 例

	立川市単独処理区
	北多摩一号処理区
	北多摩二号処理区
	多摩川上流処理区
	計画排水区域外
	下水道法による事業計画区域 （合流式・分流式汚水）
	下水道法による事業計画区域 （分流式雨水）

# 事前評価チェックシート

計画の名称：安全安心な暮らしを支える立川市下水道 第3期（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○